

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	町を元気にする若者育成事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人ループサンパチ HanaLab.TOKIDA (0268-75-5867、 info@hanalab.co)
事業区分	⑥エ. 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	712,775 円 (うち支援金: 469,000 円)

事業内容

I. 継続的な学びの場の創出

<専門知識が習得できる講座・セミナーの開催>

仕事のスキルを高めるための講座を開講し、企業研修として地域で働く人材や起業を検討している人材のための、交流や相互支援のコミュニティ形成を図りました。

<創業/就業するための支援サポート>

セミナー内でのコミュニケーションを活性化させ、相互支援につながるコミュニティ形成を行いました。

II. 情報発信

インターネットを使用しない層に対しては講座チラシ、インターネットを使用する層には HP、Facebook で告知することにより市民または県民に対して効果的に情報発信しました。



【セミナーの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

講座を 16 回実施し、参加者は延べ 148 人、参加企業数は 25 社、学生は2大学から5名、フリーランスは3名でした。講座内容は、「リーダー(係長級)向け」「マネージャー(課長、部長級)向け」「起業家、経営者向け」と対象を設け、企画提案講座、財務講座、チームマネジメント講座、ブランディング講座などを開催しました。

過去3年間の実施により、「研修として活用したい」という企業のニーズに応えることで、多様な交流を生み出すことが可能になっていたと言えます。今年度の取り組みの大きな成果であり、次年度以降の実施に向けて重要な気づきでした。

【目標・ねらい】

- ①就労、創業に必要なスキルの習得
- ②同年代での交流、相互支援
- ③継続的なコミュニティ形成
- ④起業・雇用への前進

※自己評価 【 B 】

【理由】

昨年以上に多様な人材の参加を達成することができた。企業や個人からの満足度も高く、今後の参加希望もあるため、コミュニティとしても継続可能である。一方で、創業支援が十分にできたとは言い難い。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後は、研修として参加可能な日中の時間開催する実務的な講座を月に1回程度、自主的な学習として参加可能な夕方以降の時間に開催するより広い視点や考え方を習得する講座を月に1回程度開催する計画です。会員や会員企業にはメールでの情報発信を行い、割引価格で受講できるようにすることで、安定した収入を得るとともに、継続的でありながらオープンなコミュニティを形成することができます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある